御嶽山周辺の地殻変動*

Crustal Deformations around Ontakesan Volcano

国土地理院

Geospatial Information Authority of Japan

第1図から第3図は、御嶽山周辺における GNSS 連続観測結果である。第1図上段に基線の配置を、 下段に図中に表示されている各観測局の保守履歴を示した。

第2図は第1図に示した基線の基線長変化グラフで、左列は最近約5年間(2012年1月~2017年1月)の時系列、右列は最近約1年間(2016年1月~2017年1月)の時系列である。

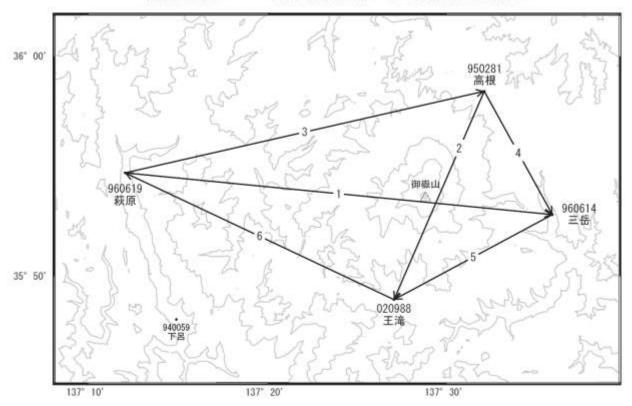
第3回は、GNSS 観測点における最近1年間(2015年12月~2016年12月)の水平変動ベクトル図であり、「白鳥」を固定局としている。GNSS 連続観測結果には目立った変動は見られない。

第4図は「だいち2号」のSAR干渉解析結果である。山頂付近で衛星から遠ざかる変動が見られる。

謝辞

ここで使用した「だいち2号」の原初データの所有権は、JAXAにあります。これらのデータは、「だいち2号」に関する国土地理院とJAXAの間の協定に基づき提供されました。

御嶽山周辺GEONET (電子基準点等) による連続観測基線図

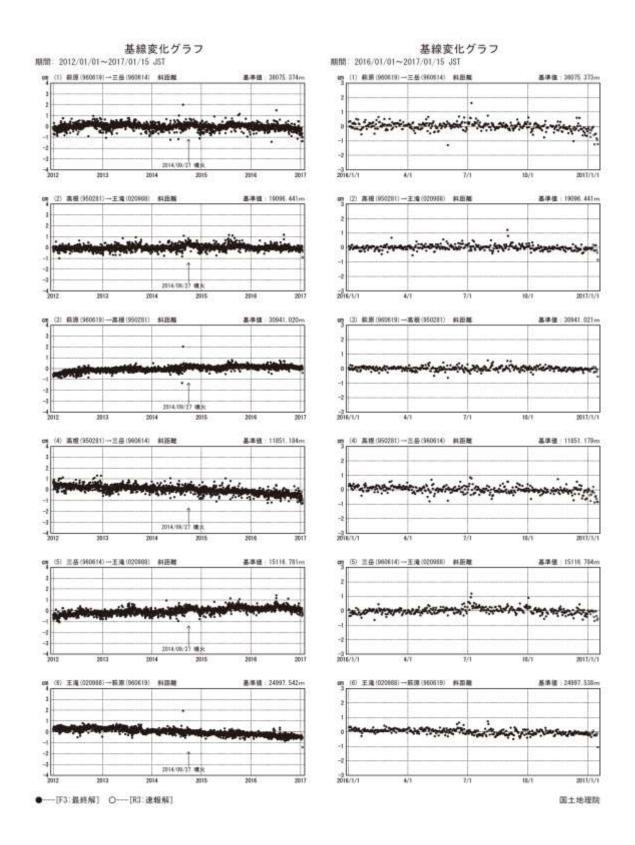


御嶽山周辺の各観測局情報

点番号	点名	日付	保守内容
020988	王滝	20121012	アンテナ・受信機交換
950281	高根	20121012	アンテナ・受信機交換
960614	三岳	20121012	アンテナ交換
		20150618	受信機交換
960619	萩原	20120812	アンテナ交換
		20150807	受信機交換

第1図 御嶽山周辺の GNSS 連続観測基線図 (上段) と観測局の保守履歴 (下段)

Fig.1 (upper) Site location map of the continuous GNSS observation network around Ontakesan Volcano; (lower) History of site maintenance.



※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

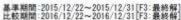
第2図 御嶽山周辺の GNSS 連続観測による基線変化グラフ

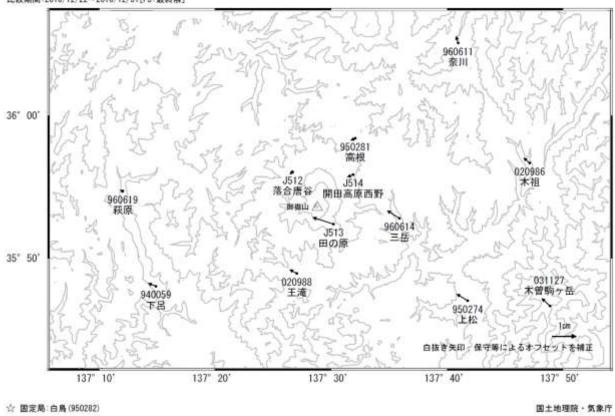
(左列: 2012年1月~2017年1月、右列: 2016年1月~2017年1月)

Fig.2 Time series of baseline length continuous GNSS observation around Ontakesan Volcano;

(left) from January 2012 to January 2017, (right) from January 2016 to January 2017.

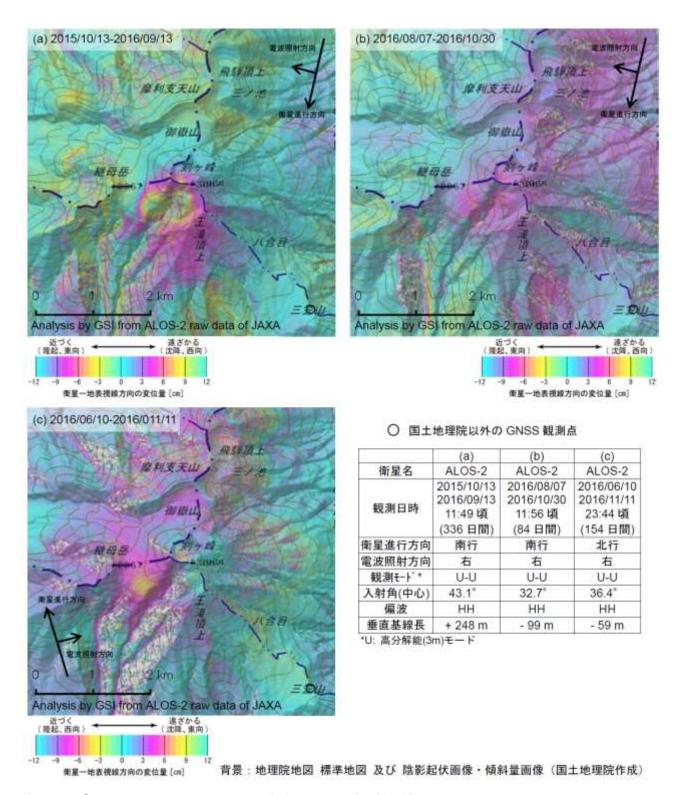
御嶽山周辺の地殻変動(水平:1年)





第3図 御嶽山周辺における電子基準点・気象庁 GNSS 観測点統合解析による GNSS 連続観測結果 $(2015 \mp 12 月 \sim 2016 \mp 12 月)$

Fig.3 Horizontal displacement by combined analyzing system of GEONET and JMA stations around Ontakesan Volcano from December 2015 to December 2016.



第4図 「だいち2号」PALSAR-2による御嶽山周辺地域の解析結果

Fig.4 Interferometric analysis of SAR acquired by ALOS-2 PALSAR-2 around Ontakesan Volcano.